



— 学校便り —

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

<教育目標>

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



～開校101周年～

令和4年9月30日(金)

No. 9 (10月号)

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

台風接近・通過等に伴う気象警報発表時の対応について

台風の影響で大雨、洪水、暴風の警報が出される週末が続きました。皆様の安全を心からお祈りいたします。

中野区にはいくつかの川が流れていて、大雨となると洪水が心配です。注意報が発令されると、毎回ハラハラしながら、中野区ホームページの「中野区河川カメラ・気象情報」を確認しています。

本校では、ホームページに「台風接近・通過等に伴う気象警報発表時の対応について」を掲載し、児童の登下校時・在校時における対応の基本的な考え方を示しています。そのときの気象の状況により対応が変わる場合もあります。教育委員会と連携しながら情報収集・情報共有に努め、子どもたちの安全を第一に考えた対応をしております。

交通安全運動での見守り ありがとうございます。

地域の皆様におかれましては、9月21日(水)から30日(金)まで行われた交通安全運動で、子どもたちの通学、早稲田通り等の横断を見守っていただき、ありがとうございます。皆様に安全を守っていただいていることについて、子どもたちにも放送で話しました。今後も、どうぞよろしくお願いいたします。

最近、自転車に乗った小学生が飛び出し、乗用車と衝突する事故が発生したという情報が配信されました。(メールけいしちょう9月24日) 子どもたちに次のことを話しています。各ご家庭でも話題にしてください。

- 自転車に乗るときは、絶対にヘルメットをかぶる!
- 交差点や道路に出るときは絶対に飛び出さない!
- 「止まれ」の標識では1回止まって安全確認!
- 青信号でもすぐにはたらず安全確認!

「メールけいしちょう」で配信された内容からの引用です。関心のある方は、「メールけいしちょう」で検索すると、メール配信の申し込みの仕方がわかります。

まくとうそーけーなんくるないさー

今年、沖縄県が日本に復帰して50周年を迎えた年です。『ちむどんどん』という沖縄県を舞台の中心としたドラマが放映されているのもそのためでしょうか。そのドラマの中で先日次のような言葉を耳にしました。

まくとうそーけーなんくるないさー

前半部分が聞き慣れなかったのですが、インターネットで検索すると、「なんくるないさー」がよく使われるけれど、本当は、「まこと(誠)ーそーけー、なんくるないさー」という一続きの言葉で、「苦しくてもくじけず真面目に頑張れば、そのうち何とかなるよ」という意味なのだと言われていました。この記事を読んで感心するとともに、以前知った儒学の古典『中庸』にある次の言葉を思い起こしました。

誠者、天之道也。誠之者、人之道成 「誠は天の道なり。これを誠にするのは人の道なり。」

私より詳しい方がいらっしゃると思うと恥ずかしい限りですが、「誠とは、一切が真実で、うそ・偽りのないことである。人間は生まれつき、天から誠を与えられているものの、欲があるため、誠になりきれない。それを誠にしていくのが人の道であり、そのための善を、固く守り続けることが必要なのだ。」ということなのだそうです。

「苦しくても困難があっても、くじけず、うそ・偽りなく、正しいことを行い続け、一生懸命真面目に頑張っていれば、そのうちにきっとよいことがある。正しくそのない行いを続けていることは、どんなときも、誰にでも、胸を張れる、自信がもてる。それは清く、気持ちのよいことである。」このことは、私たちの経験からも共感できることだと感じます。

どんなに時代が変化しようとも、子どもたちには、誠を貫き通す人へと成長してほしいと思います。そして、学校も、私たち教員も、子どものために真面目に頑張りたいと思います。

校長 山崎 義弘

10月の予定

1	土	都民の日
2	日	
3	月	あんぜんデー 音楽鑑賞日 委員会活動
4	火	ももにんピック秋(長縄)始~18日
5	水	
6	木	
7	金	前期終業式 水曜時程 5時間授業
8	土	秋季休業日始
9	日	
10	月	スポーツの日 秋季休業日終
11	火	後期始業式 社会科見学(3)
12	水	4時間授業
13	木	生活科見学(2)
14	金	就学時健康診断
15	土	
16	日	昭和地区祭り
17	月	
18	火	避難訓練
19	水	社会科見学(4) 連合運動会(6)
20	木	陸上教室(4)
21	金	避難訓練予備日
22	土	
23	日	
24	月	クラブ活動
25	火	
26	水	三菱自動車体験授業(5)
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	委員会活動

避難訓練・起震車体験

地震とそれに伴う火災を想定した避難訓練と3年生の起震車体験を行いました。

全校児童が消防署の方のお話を聞き、また3年生の代表児童の起震車体験を見て、大きな揺れから身を守るためには、どのように行動すればよいかを考えました。3年生は地震の怖さについて疑似体験をすることで、非常事態に際し、慌てずに適切に行動することを学びました。



ももにのUD

特別支援教育コーディネーター

今回は教育相談の取組について紹介します。

本校では、毎週金曜日にスクールカウンセラー(SC)が勤務しています。相談室で子どもたちの相談を受けたり、直接相談しにくい場合は手紙での相談も受け付けています。また、毎年5年生を対象に、全員面接を実施しています。これは、SCと児童のつながりを作り、相談しやすい環境を整えることも目的の一つです。

保護者の皆様からの相談も受け付けています。お子様のことで困ったことや気になることがありましたら、直接SCへご連絡いただくか、担任または副校長を通してお申し込みください。

◎今月の生活目標「すすんで学習しよう」

生活指導主任

10月は、前期と後期の節目の時です。「あゆみ」を参考にして、前期を振り返り、後期の学習や生活の目標を改めて立てる良い機会です。ご家庭でもできたところは、大いに褒め、もう少しのところは、引き続き励ましてください。学習用具がそろっていることで、学習が積み重なっていきます。また、すすんで学習する意欲につながります。気持ちよく後期がスタートできるよう、学習用具がそろっているか再確認し、補充してください。前日の内に学習の準備を確認するように、iPadの充電、水分補給のための水筒の用意なども忘れないようにご家庭でも声掛けをお願いします。

いじめアンケートを受けての取組

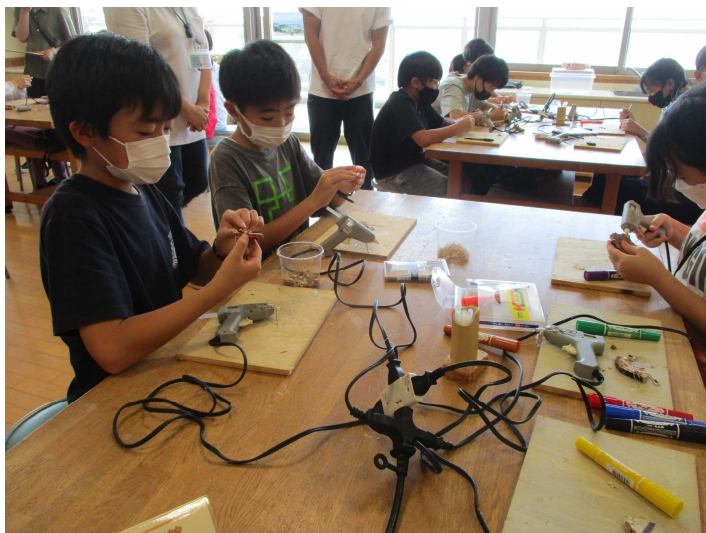
本校では、いじめを早期に発見するために、アンケート調査を2か月に一度実施しています。アンケートを行うことで、児童の状況を確認するとともに、いじめが疑われる事案がある場合には、本人、保護者、関係者に聞き取り調査を行います。また、継続観察、継続指導が必要な案件は、いじめ防止対策委員会を中心に、対応にあたります。

5年生 軽井沢移動教室

5年生は、2泊3日の軽井沢移動教室に行ってきました。

佐久パラダでは、オリジナルのキーホルダー作りをし、自然いっぱい気持ちの良い空気の中、アスレチックを楽しみました。りんご狩り体験では、去年は、気象の関係で、大被害があったことこれは、地球温暖化が関係していることなど農家の方の苦労を学びながら、収穫体験をしました。現地に行ったからこそ、新鮮なりんごやキャベツの味を味わうことができ、それぞれの甘みを感じることができました。

宿舎では、時間を意識し、5分前行動を心掛けました。みんなで声を掛け合い、協力し、思い出いっぱいの3日間となりました。



木を選び、木目を生かしたり、飾りを付けたりしながら、世界に1つだけのキーホルダーを作りました。



雨水が6年かけて湧き出してくることを知り、驚いていました。水の冷たさに思わず声を上げていました。



アプトの道を歩きました。昔の人がレンガで造ったためがね橋が現存していることに技術の高さを感じ取っていました。



農園の方の話を真剣に聞いた後、真っ赤に熟したりんごを選んでいました。

探求的な学習作品展

9月16日(金)～26日(月)で、「探求的な学習作品展」を行いました。たくさんの方にご来校いただきました。ありがとうございました。

1年生から6年生までの全児童が、日頃の何気ない疑問や気付きを基にテーマを決め、学習を進めました。調べようと思ったきっかけや、どのように調べていくかという計画を書いて、詳しくまとめることができました。

いつでも、身近なことから、「不思議だな」「どうなっているのだろう」と疑問をもつこと、そして、それらを自らの力で解決することができること、そのような力をつけていけるよう、今後も、生活科や総合的な学習の時間を中心に、さらに学習を積み重ねていきます。



3年生 かけっこ教室

9月10日(土)の2・3校時にオリンピックの伊藤友宏先生、井原直樹先生をお迎えし、陸上教室を行いました。伊藤先生は2004年のアテネオリンピック4×400mリレーで、第3走者として日本過去最高の4位入賞に貢献されました。

一流のアスリートから、走り方を教わり、速く走るコツを知りました。また、オリンピックに出場された時の映像を見せていただいたり、オリンピック開催の意義やフェアプレーの精神についてお話していただいたりしました。

失敗やうまくいかないことがあっても、全てをチャンスにして進んでいくことの大切さを教えていただきました。



6年生 オープンキャンパス

9月20日(火)に、中野中学校、中野東中学校で第2回目のオープンキャンパスを行いました。子どもたちは、授業体験と部活動体験に参加しました。

授業体験では、数学や英語、技術のように、小学校にはない教科を学習したり、古典や確率、歴史など、小学校で学習したものを、より深く学んだり充実した時間を過ごしていました。始めのうちは、慣れない環境や始めて一緒に学習する他校の友達に緊張していた子どもたちでしたが、徐々に緊張もほぐれ意欲的に学習に取り組んでいました。

部活動体験では、中学生と一緒に運動をしたり、絵を描いたり、実験をしたりと、とても楽しそうに過ごしていました。「どの部に入るか、悩むなあ!」という声が多く聞こえ、大満足の体験をすることができたようです。授業や部活動を実際に体験し、中学校生活への期待や憧れをさらにもつことができました。

